

第25回 絵本学会大会

共生の時代と絵本のゆくえ

2022年
6月11日(土)・6月12日(日)

※オンライン開催



参加費

会員・準会員（院生など）/1000円
一般 /1500円
学部学生 /500円

会場

小田原短期大学
〒250-0045 神奈川県小田原市城山 4-5-1
※オンライン開催のため、参加者（発表者も含む）の皆様に会場へお集まりいただくことはありません。

申し込み方法

QRコードまたは下記 URL から
Peatix にアクセスし、
お申し込みください。

<https://ehon25.peatix.com>

申込締切 5月22日(日)



基調講演



©SuzyLee

See You Someday Soon

～アンデルセン賞受賞によせて、絵を通して息づく物語

スージー・リー（絵本作家）

韓国及びイギリスで絵画とブック・アートを学ぶ。世界各国で絵本が出版され、評論家の支持のみならず読者からも愛される。絵のみで物語を展開する力と、モノとしての本の特性を利用した絵本創作を特徴としており、子どもたちが夢見る想像世界と現実世界の微妙な境界を効果的に表現する独特な絵本を発表し続けている。創作絵本に『Lines（せん）』、『Mirror（鏡）』、『Wave（なみ）』、『Shadow（かげ）』、『The Zoo（動物園）』など。2022年ハンス・クリスチャン・アンデルセン賞を受賞。

第1日目 6月11日(土)

13:00-13:10	開会式
13:10- 随時	基調講演 スージー・リー ※オンデマンド配信。6月11日(土)に限り、随時ご覧いただけます。
14:30-16:00	研究発表① A, B
16:00-17:00	総会

第2日目 6月12日(日)

10:00- 随時	絵本学会 25周年記念企画 ※オンデマンド配信。 6月19日(日)まで随時ご覧いただけます。
10:00-11:30	研究発表② C, D
13:00-13:45	作品発表
14:30-16:00	ラウンドテーブル ※オンラインライブ配信
16:00	閉会式

研究発表①、②

A

1. ボルネオ生物多様性に関する保育学生作成教材
三好伸子（金沢星稜大学）
2. 共創から生まれた見えない子どもたち、
聞こえない子どもたちの絵本
攪上久子（女子美術大学 非常勤講師）
3. コロナ禍における創作絵本を通じた表現方法の
考察—3場面に入れられた日常生活を読み解く—
金子亜弥（埼玉東萌短期大学）

座長：
水島尚喜
長野麻子

B

1. わが国の児童絵本・絵雑誌観
—その誕生時に向けられたおとな達の眼差しと評価—
永田桂子（元 京都女子大学大学院 非常勤講師）
2. 『ひかりのくに』編集長・豊田次雄の仕事にみる
月刊保育絵本の歴史的な位置づけ
井岡瑞日（大阪総合保育大学）
3. 1950年代から1980年代における現代アーティスト
による絵本の仕事
児玉茜（国立国際美術館研究補佐員、金城学院大学 非常勤講師）

座長：
鈴木穂波
山本美希

C

1. 絵本シリーズ「ぐりとぐらの絵本」に
関する—考察—内容構成から考える魅力—
高原佳江（甲南女子大学）
2. ショーン・タンの物語絵本における欠如の
表現とその意味
今田由香（日本女子大学）
3. クリスティアン・ブリュエル初期作品に
おける「幻想」
伊藤敬佑（白百合女子大学 非常勤講師）

座長：
藤本朝巳
生田美秋

D

1. 大人を対象にした絵本の読み語りを実施した
場合の影響—絵本セラピーの実践から
中藤由佳美（山口県立大学 大学院生）
2. 林明子の絵本制作過程の研究～『こんとあき』
ダミー前半4作品の変遷から見る
関純奈（愛知工業大学附属図書館）

座長：
赤羽尚美
佐々木由美子

作品発表

1. 『いいこ いいこ おやすみ』
三好伸子（金沢星稜大学）
2. 『きみにありがとう』
曾子安（京都芸術大学 大学院生）
3. 『マッチ売りの少女』
別府浩実（貞静学園短期大学）

座長：宮崎詞美・正木賢一

25周年記念企画



葉祥明・絵本が育む心の世界

葉祥明（絵本作家）

1946年、熊本市生まれ。1973年に『ぼくのべんちにしらいとり』で絵本作家としてデビュー。お伽噺に出てくるような情景を鮮やかな色彩でシンプルに描く絵の特徴から「メルヘン作家」と呼ばれ、様々なテーマの絵本を意欲的に発表してきた。1990年、創作絵本「風とひょう」がイタリア・ポローニャ国際児童図書展グラフィック賞を受賞。1991年、鎌倉市に『北鎌倉 葉祥明美術館』を開館。近年では、幸せで心穏やかな人生を送るためのヒントを書いた「言葉」が注目を集めている。

ラウンドテーブル



長谷川義史+あおきひろえ 夫婦（めおと）トークほほほ絵本

コーディネーター：尹恵貞（一橋大学大学院特別研究員）、赤羽尚美（小田原短期大学）

はせがわ よしふみ
長谷川義史（絵本作家）

1961年、大阪市藤井寺市に生まれる。2000年、『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』で絵本デビュー。『おたまさんのおかいさん』（解放出版社）で講談社出版文化賞絵本賞、『いろはにほへと』（BL出版）、『ぼくがラーメンたべるとき』（教育画劇）で日本絵本賞、『おへそのあな』（BL出版）でけんぶち絵本の里大賞を受賞。その他、作品多数。『天女銭湯』（ブロンズ新社）など翻訳作品もある。

あおきひろえ（絵本作家）

愛知県豊橋市に生まれる。2004年、『パパとぼく』で絵本デビュー。『ハルネコ』（教育画劇）、『ぼんちゃんのおぼんやすみ』（講談社）、『シバ犬のチャイ』（絵：長谷川義史/BL出版）、『からあげ』（アリス館）、『おいせまわりわんころう』（絵：長谷川義史/ブロンズ新社）、『ここにいる』（廣済堂あかつき）など。自宅を寄席にした「ツギハギ荘」で席亭をつとめる落語好き。

【参加者へのお願い】

- ・Zoomの使い方および、通信環境などのサポートはできません。事前に、当日使用する端末にZoomのアプリをダウンロードしておくなど、ご自身で準備をお願いいたします。
- ・すべての大会プログラム（基調講演・25周年記念公演・研究発表・作品発表・ラウンドテーブル・総会）の内容の録画や録音は禁止です。画面の撮影や画面収録・スクリーンショットもお控えください。掲示資料に関する著作権の問題、参加者の個人情報保護の観点からも皆さまが安心して参加できる環境を目指しています。くれぐれも厳守をお願いいたします。
- ・プログラム中はカメラをオフにし、音声はミュート（消音）でご参加ください。

■主催 絵本学会

絵本学会第25回大会事務局
馬見塚昭久（小田原短期大学保育学科）
ehongakkai25@gmail.com

後援：小田原市教育委員会、小田原短期大学